

地域における日本語教室は

問 指導者の人材確保や育成への早急な支援が必要と考えるが。

答 ボランティア養成講座を毎年開催しているが、人材不足は解消していない。

今後、養成講座の受講者にボランティアが必要な教室を紹介するなど、人材確保につなげる。





浜本 将矢
新政クラブ
(80分)



枝広市長の辞任は

問 市長は、同和行政に関し事実と異なった答弁を引き続いだので、早急に辞職しませんか。その理由は、2023年12月定例会において同和行政一般対策を早急に撤廃しませんかという質問に対し市長は、①同和行政は2005年度で終了しているとして一般対策を含んだ同和行政全部が終了しているかのようないきなり答弁をしたから。②当時の羽田市長は2006年3月定例会で、同和行政については2005年度をもって特別対策を廃止し、2006年度から一般対策として取り組んでいくと述べているからである。

投票機会の確保に向けた整備は

問 ①投票所の設置箇数は。
②課題に応じた環境整備の考え方は。

答 ①できる限り自宅に近い場所で投票できるよう、期日前投票所を17カ所、選挙当日は155カ所の投票所を設置している。中核市の中で期日前投票所は62市中8番目に多く、当日投票所は最も多い状況である。②高齢化が進み移動が困難な方が増えていることから、障がい者団体など市民の声をしつかり聞く中で整備を進めている。



石岡 久彌
無所属
(30分)



国民健康保険税の引き上げは

問 ①福山市国民健康保険運営協議会において今年度の1人当たりの保険税額を8353円引き上げ、12万64円とする考えが示されたが、引き上げによる歳入への影響額は。

②福山市社会保障推進協議会より、国民健康保険税の値上げをやめ、据置きを求める請願署名が議長宛てに提出された。これ以上の負担増には耐えられないという切実な市民の声が上がっているものであり、今回の増額改定の見直しを求める。

投票機会の確保に向けた整備は

問 ①約7億円と見込む。
②この度の税率改定に当たっては、昨今の物価高騰などの社会経済情勢を踏まえ、低所得者層に配慮し、均等割額と平等割額を据え置きとした。

今後の国民健康保険制度の安定的かつ持続的な運営を図るために必要なものであり、見直しは考えていない。





三好 剛史
無所属
(30分)

